The Japan Electric Association

日本電気協会の活動

一般社団法人日本電気協会

みなさまの暮らしを支える電気

電気の安全確保、安定供給、効率的利用に寄与するために

さまざまなサービスや情報を提供してまいります

●日本電気協会について

日本電気協会は、明治25年４月に発足した「日本電燈協会」をその前身としています。当時帝国議事堂の火災が漏電によるものと発表され、創業早々の電気事業にとって容易ならざる事態となり、電気安全のPRをはじめ電気事業の順調な発展を期すために設立の運びとなりました。これは、米国のエジソンが白熱電球を発明してからわずか13年後のことでした。

大正10年10月、社団法人電気協会として設立（昭和22年「日本電気協会」に改称）以来、昭和から平成へと時代が進む中で、電気関係事業の進歩発達を図り、産業の振興、文化の進展に寄与することを目的に、全国規模で活動を展開してまいりました。

平成25年４月には一般社団法人に移行し、新たなスタートを切りました。今後、電気関係事業の劇的変化が予想される中、確実で安全に電気が利用し続けられる社会の構築を目指し、多くの皆様と歩んでまいりたいと願っています。

●事業概要

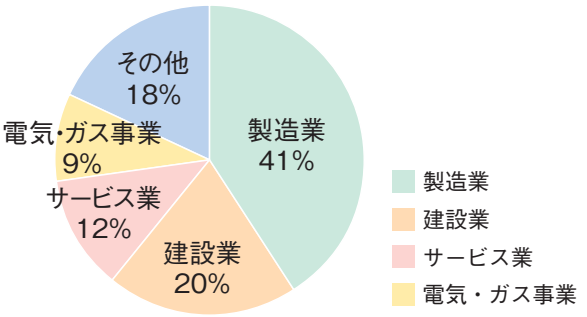
電気に関する次の事業を行っています。

- **技術および知識の普及啓発および広報**
- **技術規格および基準の策定**
- **技術者および研究者の養成**
- **調査研究**
- **新聞およびその他出版物の発行**
- **顕彰事業**

●会　員

法人会員　２,２００社
個人会員　１,６００名
計　３,８００件

法人会員数の構成



●特　典

総会、支部大会、賀詞交歓会等の諸会合・行事の開催を通じ、電気関係事業の多くの方々との情報交換の場を提供させていただきます。

その他、下記サービスを受けることができます。

- **機関誌「電気協会報」による業界情報、技術情報の提供**
- **技術規格委員会への参画**
- **主催セミナー・講習会の参加費割引**
- **規程・指針類ほか発行図書の定価割引**

民間規格の整備と調査・研究

社会や国のニーズをふまえ、民間として電気技術規格の策定・整備を行うほか、技術的事項の調査・研究を行っています。

国民生活や産業・経済活動の基盤となる電気エネルギーについて、その保安確保を図ることは常に重要な課題です。保安確保のための技術基準は、電気事業法や電気用品安全法等国の法令で定められていますが、近年、国は基準の性能規定化を進めており、これに活用される民間規格の重要性が高まっています。また、民間の知見を迅速に国の基準に反映するニーズも高まっています。

電気設備等の民間規格の整備をサポートしています

電気設備、発電設備等の民間規格を審議し承認する日本電気技術規格委員会（JESC）の事務局を務めています。

また、JESCを通じて国の技術基準への民間規格の引用や基準の改正等を要請しています。

・要請が基準に反映された案件　累計70件以上

日本電気技術規格委員会 http://www.jesc.gr.jp

電力関係のさまざまな民間規格を策定しています

電力分野の民間自主規格である電気技術規程・指針（JEAC・JEAG）を、以下の専門部会を設けて調査し、制改定しています。

・火力　・水力　・発変電
・送電　・配電　・需要設備
・系統連系　・高調波抑制対策など

原子力関連の民間規格を策定しています

原子力規格委員会（NUSC）では、原子力施設の設計・建設・運転・廃止に関する民間規格（原子力編規程・指針類）を制改定しています。

・制定した規格は50件以上
（うち約20件が国の法令運用に活用）

平成25年に施行された新規制基準の下でも、こうした民間規格を活用する方針が示されており、引き続き原子力安全に資する活動を続けてまいります。

原子力規格委員会 http://www.denki.or.jp/committee/nuc

日本電気技術規格委員会（JESC）

電気用品の事故防止につながる調査を進めています

電気用品にかかわる安全確保、障害防止に寄与するため、電気用品調査委員会を設け、省令に整合する民間規格の技術基準への採用提案及び公開された事故事例を調査し、必要に応じて国に対し技術基準の改正等を要望する活動を行っています。

電気用品調査委員会 http://www.eam-rc.jp

非常電源設備等の認定・推奨

工場、ビル等に設置・維持が義務づけられている消防用設備等の非常電源等について認定を行っています。

非常電源設備等の認定を行っています

消防法に基づく登録認定機関として、以下の機器に関する認定業務を行っています。

・キュービクル式非常電源専用受電設備
・ナトリウム・硫黄電池設備
・レドックスフロー電池設備
・燃料電池設備
・蓄電池設備
・低圧受電の非常電源専用受電設備の配電盤・分電盤
・誘導灯

優良キュービクルの推奨を行っています

自家用需要家における受電設備の保安確保と電気事業者への波及事故防止に寄与するため、優良と認められるキュービクル式高圧受電設備の推奨を行っています。

出　版　事　業

委員会で策定された民間規格類や、電気関係の専門図書・教育図書、安全教育用のDVDを出版しています。

「必ず役に立つ」電気関係の本が揃っています

・**民間規格類**

「内線規程」、「高圧受電設備規程」、「系統連系規程」、「原子力安全のためのマネジメントシステム規程」など

・**専門図書**

「電気設備の技術基準（省令及び解釈）の解説」、「電気用品の技術基準の解説」など

・**教育図書**

「第二種電気工事士筆記問題集」、「第二種電気工事士技能候補問題の解説」など

・**電気安全関係図書**

「低圧電気取扱特別教育テキスト」など

このほかにも「電力人事」等の定期刊行物や多彩な書籍を多数発行しています。以下のウェブサイトで閲覧できます。

http://www.denki.or.jp/pub

http://www.shimbun.denki.or.jp/publish/index.html

発行図書

「観て、感じて、わかる」電気安全ビデオをご活用ください

電気安全の必要性・重要性とその対策が「実感できる」ビデオを制作・頒布しています。

技術者教育・研修に欠かせないものとして多くの方に活用いただいています。

サンプル動画は以下のウェブサイトで閲覧できます。

http://www.denki.or.jp/pub/cat/video

電気安全ビデオ

講　習　事　業

電気技術者等の知識・技能の習得・向上のための様々な講習会・セミナーを開催しています。

第一種電気工事士のための定期講習を実施しています

第一種電気工事士は、５年ごとに講習を受けることが求められています。

指定講習機関である電気工事技術講習センターの実施協力団体として、最新の安全に関する知見や技術動向も学べる講習を各支部を通じて全国で提供しています。

役立つ！学べる！各種セミナーを提供しています

・**電気関係事業安全セミナー**

電気関係の職場における安全確保、事故災害防止のための人的管理・作業管理業務の向上に役立つセミナーとして全国からたくさんの関係者を集めています。

・**電気設備ＰＭ(生産保全)セミナー**

工場・事業所における電気設備の事故・トラブル防止、保全管理等の対策手法向上に直結するセミナーとして、多くの方に役立てていただいています。

電気技術者の育成をサポートしています

第一線で活躍する技術者のみなさんのお役に立つため以下の講習会を全国各地で展開しています。

・**規程講習会**

「高圧受電設備規程」、「内線規程」、「自家用電気工作物保安管理規程」など

・**技術講習会**

「電気設備技術基準・解釈」、「系統現象・保護協調」など

・**安全講習会**

「低圧電気取扱特別教育講習会」

・**資格取得講習会**

「第三種電気主任技術者試験受験準備講習会・基礎講習会」、「第二種電気工事士試験対策」など

広　報　活　動

電気安全の確保、電気エネルギーの有効活用を促進するための広報啓発活動を行っています。

電気安全の徹底へ啓発活動を展開します

全国10地区の電気安全委員会と連携して電気事故防止啓発のため以下の活動を行っています。

- 電気安全ポスターの作成・頒布（８月の電気使用安全月間向け）
- 電気事故防止対策パンフレットの作成・頒布（一般家庭向け、自家用電気設備向け）

電気使用合理化を推進します

全国10地区の電気使用合理化委員会と連携して、工場・事業所における電力有効活用、省エネルギー促進のための広報活動を行っています。改善事例を紹介したパンフレット等を発行するとともに、ウェブサイトでも事例を公開し、広く情報提供を行っています。

http://www.denki.or.jp/committee/energysaving

電気に関わる幅広い情報を提供します

- **電気協会報**

  本会事業活動を定期的に会員向けに提供するための刊行物です。

- **ウェブサイト**

  本会の事業活動の紹介はもとより、本会発行の書籍・ビデオの閲覧・購入、セミナー受講受付など本会が提供するあらゆる媒体の窓口です。

・日本電気協会（本部）　http://www.denki.or.jp

本部サイトトップページ

新　聞　事　業

創刊100年を超える電力・エネルギーの日刊専門紙を発行しています。

電気新聞で時代をリードします

電気新聞は、産業活動、日常生活を支えるエネルギーの総合日刊紙として高い評価と信頼を得ています。

- 電力・エネルギー業界唯一の日刊紙
- 最新の各種エネルギー情報を詳細に取材・報道
- 原子力・環境など国内外の情報も充実
- 読んですぐに役立つ特集ページ
- くつろいで読める企画面
- 読者のニーズに応えるカラー特別企画

伝統を土台に価値ある情報を提供します

電気新聞の創刊は明治40年（1907年）11月３日。以来100年以上にわたり、わが国新聞界にあって有数の歴史と伝統を誇るメディアの一つとして、常に先導的な役割を果たしてきました。

創刊後幾多の変遷を経て、昭和17年（1942年）11月、新聞統合令により社団法人電気協会（当時）の発行となり、現在に至っています。

フォーラム事業・文化事業を展開しています

報道機関として長年蓄積したノウハウをもとに、セミナーや海外調査団派遣、文化事業等を主催・後援しています。

・電気新聞　http://www.shimbun.denki.or.jp

電気新聞

主　催　事　業

本会は、電気を作る側から使う側まで、ほぼすべての業界を網羅する日本で唯一の電気関係総合団体です。“電気人のつどい”としての意義を含め各種の行事を実施しています。

社員総会

６月、本会の最高意思決定機関としての社員総会を開催します。講演会、懇親会も実施するなど、全国の電気関係者が一堂につどいます。

電気関係新年賀詞交歓会

新年、電気関係事業のトップ層を中心に1,000名を超える方々がつどいます。

エジソン彰徳会

発明王エジソンの偉業をたたえ、氏の科学技術への情熱を青少年ならびに後世に伝えるため、京都石清水八幡宮境内に建てられた記念碑の維持管理や啓発活動を行っています。

電気記念日

明治11年（1878年）３月25日にわが国で初めて公の場で電気灯（アーク灯）が点灯されたことを記念し、昭和２年（1927年）に本会が制定しました。

全国の各支部で、祝賀式典、功労者表彰、講演会などの行事を実施しています。

電気保安功労者経済産業大臣表彰祝賀会

８月の「電気使用安全月間」に行われる経済産業省主催の電気保安功労者表彰行事に協力し、祝賀会を開催しています。

澁澤賞

わが国の電気保安行政の礎を築いた澁澤元治博士が昭和30年（1955年）に文化功労者として表彰を受けた栄誉を記念して創設された賞で、電気保安確保や発明・工夫に功績のあった個人・グループを顕彰しています。

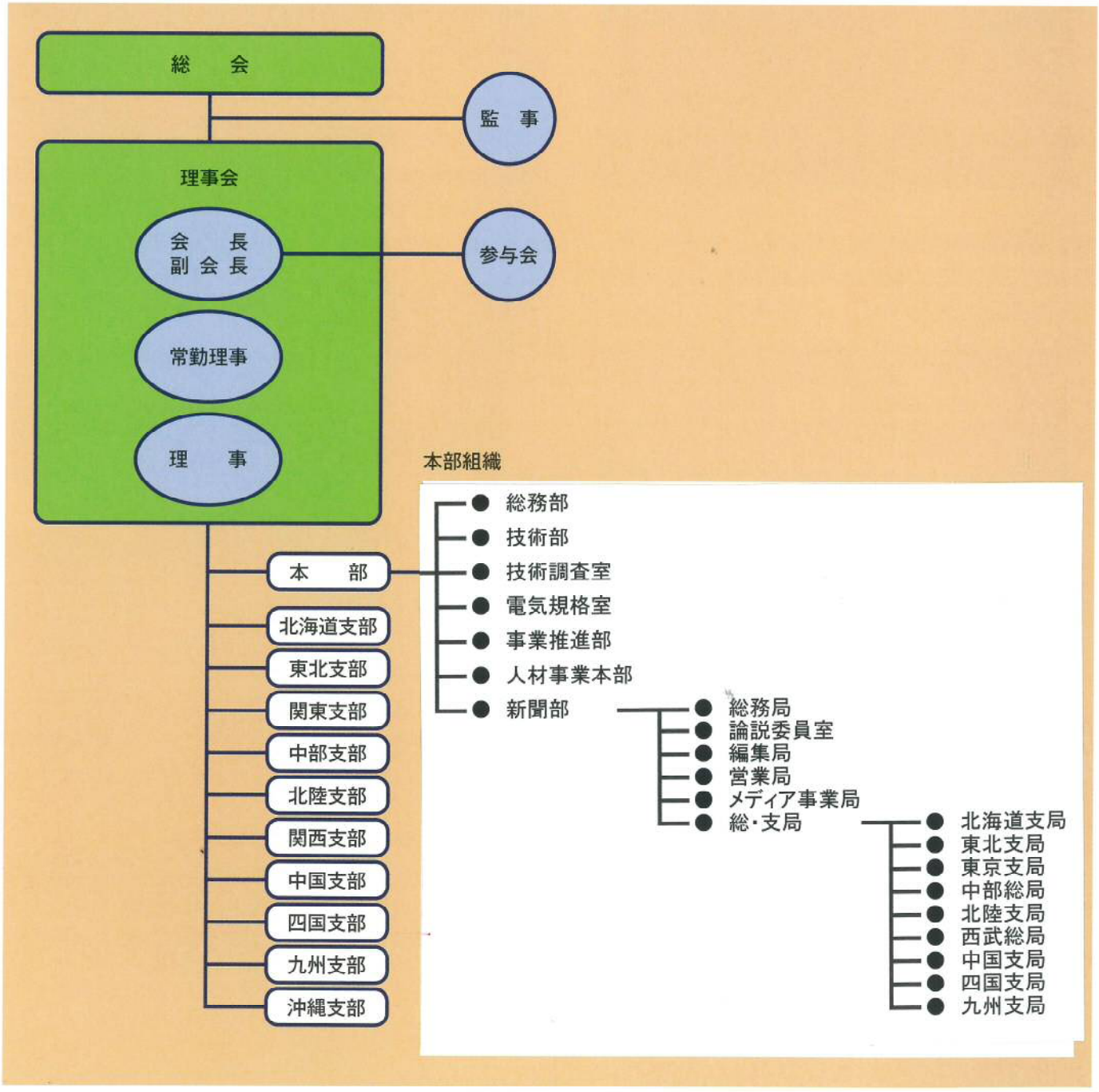
エネルギー教育賞

電気新聞の創刊100周年を記念して創設された賞で、エネルギー教育の実践活動に熱心に取り組んでいる小・中・高等学校等を広く募集し、優れた事例を顕彰しています。

原子力工学大学院博士課程奨学制度

わが国のエネルギー安定供給に向けて重要な研究を担う原子力工学の分野で、将来の研究職を目指す大学院博士課程学生を対象に、奨学金を支給しています。

●組　織　図


総　会
監　事
理事会
会　長
副 会 長
参与会
常勤理事
理　事
本　部
北海道支部
東北支部
関東支部
中部支部
北陸支部
関西支部
中国支部
四国支部
九州支部
沖縄支部
本部組織
総務部
技術部
技術調査室
電気規格室
事業推進部
人材事業本部
新聞部
総務局
論説委員室
編集局
営業局
メディア事業局
総・支局
北海道支局
東北支局
東京支局
中部総局
北陸支局
西武総局
中国支局
四国支局
九州支局

一般社団法人 日本電気協会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-7-1　有楽町電気ビル北館
本部総務部（4階）　TEL 03（3216）0551　FAX 03（3216）3997
　ウェブサイト（本部）　http://www.denki.or.jp
新聞部総務局（3階）　TEL 03（3211）1558　FAX 03（3201）4738
　ウェブサイト（電気新聞）　http://www.shimbun.denki.or.jp
　新聞購読申込（フリーコール）　TEL 0120 391551

アクセス
　JR有楽町駅　徒歩１分
　地下鉄日比谷線　日比谷駅　徒歩２分
　地下鉄千代田線　日比谷駅　徒歩２分
　地下鉄有楽町線　有楽町駅　徒歩２分
　地下鉄都営三田線　日比谷駅　徒歩３分

■入会のお問い合わせは各支部へ

北海道支部
〒060-0041　札幌市中央区大通東3丁目2　北海道電気会館4F
TEL 011（221）2759　FAX 011（222）6060
http://www.jea-hokkaido.com

東北支部
〒980-0021　仙台市青葉区中央2-9-10　セントレ東北ビル8F
TEL 022（222）5577　FAX 022（222）6006
http://www.jea-tohoku.jp

関東支部
〒100-0006　千代田区有楽町1-7-1　有楽町電気ビル北館4F
TEL 03（3213）1757　FAX 03（3213）1747
http://www.kandenkyo.jp

中部支部
〒461-8570　名古屋市東区東桜2-13-30　NTPプラザ東新町9F
TEL 052（934）7215　FAX 052（934）7391
http://www.chubudenkikyokai.com

北陸支部
〒930-0858　富山市牛島町13-15　百川ビル5F
TEL 076（442）1733　FAX 076（442）1740
http://www.hokuriku-denkikyokai.jp

関西支部
〒530-0004　大阪市北区堂島浜2-1-25　中央電気倶楽部4F
TEL 06（6341）5096　FAX 06（6341）7639
http://www.jea-kansai.jp

中国支部
〒730-0041　広島市中区小町4-33　中電ビル2号館4F
TEL 082（243）4237　FAX 082（246）3338
http://www.jea-chugoku.jp

四国支部
〒760-0033　高松市丸の内2-5　ヨンデンビル本館4F
TEL 087（822）6161　FAX 087（822）6183
http://www.s-ea.jp

九州支部
〒810-0004　福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル北館10F
TEL 092（741）3606　FAX 092（781）5774
http://www.kea.gr.jp

沖縄支部
〒900-0029　那覇市旭町114-4　おきでん那覇ビル6F
TEL 098（862）0654　FAX 098（862）0687
http://www.denki.or.jp/okinawa